

特集

●下請取引の 適正化に向けた取組みについて

- 理事長に聞く! 山口県畳工業組合
理事長 柳崎 正 氏
- 山口県の先進組合事例
 - ・エルエスピー協同組合
 - ・企業組合美祢市中高年雇用福祉事業団
- 山口県活路開拓事例
山口県繊維加工協同組合
- 夏期資金(短期運転資金)の前倒し実施について
- 第54回山口県中央会通常総会のご案内
- 会員紹介…萩阿武葬祭協同組合
- ものづくり中小企業支援
- 中小企業会計啓発・普及セミナーのご案内
- 景況動向
- 山口県中央会青年部からのご案内
 - ・第18回中央会青年部通常総会
 - ・若手後継者及び組合青年部等交流会



理事長に聞く！

日本の風土に最適な

「豊」の良さを積極的にPR！



山口県豊工業組合
理事長 柳崎 正 氏

- ◇有限会社柳崎豊店 代表取締役会長
 - ◇山口県中小企業団体中央会 監事
 - ◇山口県職業能力開発協会 理事
 - ◇全日本豊事業協同組合 監事
- などの要職を務める

■業界の現状について教えてください。

景気の低迷により、豊業界を取り巻く環境は大変厳しいものとなっています。豊需要は、生活様式の変化に伴う住宅設計の提案が「和室」から「洋風」へと変わってきており、我が国の住居から豊離れの現象が急速に進んでいるのが実態です。

また、新築住宅の減少で、住宅着工戸数も前年度を下回り、豊の需要量は、1,800万豊前後と最盛期の半分にも満たない状況となっています。

ます。

■現状の課題は何ですか。

「豊離れ」をなんとかしても食い止めなければなりません。

そのため、組合で行っている豊製品の品質表示を積極的に推進して、幅広く消費者に安心・安全な製品をお届けすることにより需要拡大に努めています。また、組合のホームページで、豊の良さを情報発信しています。

■組合の沿革（設立の経緯）を教えてください。

当組合は、昭和45年6月に、住宅の洋風化による豊需要の低迷に歯止めをかけるため、「山口県豊組合連合会」として発足し、昭和60年2月にその任意組織を「山口県豊工業組合」として法人化しました。

■取り組んでいる事業や活動を教えてください。

豊の品質表示に積極的に取り組んでいます。私も組合員が製造する豊に品質表示である「証紙」を1枚貼ることで、消費者に大きな安心・安全を提供しています。

そのため、証紙等の共同購買事業、また、福利厚生事業（組合員間の親睦）、情報提供教育事業等に活発に取り組んでいます。

■組合のPRをお願いします。

豊は、日本の伝統文化（茶道、華道）に切っても切れないものであり、日本の気候、風土に最適で最高の敷物であると確信しています。豊をご購入の節には、品質の保証ができる組合員にご注文をお願いします。

また、毎年9月から12月まで「お楽しみ抽選券付き豊工事セール」を

実施して、豊需要のPRに努めています。

■趣味や特技、最近、熱中していることは何ですか。

趣味は、好きなゴルフで健康を維持しています。

■好きな言葉やモットー、座右の銘をお聞かせ下さい。

「二期一会」 ひとつの出会いを大切にしています。

〈組合概要〉

山口県豊工業組合
山口市三和町11-36
☎083-922-1557

- 業 種 豊製造業
- 出資金 126万円
- 組合員数 87人



下請取引の適正化に向けた 取組みについて

平成20年度、中小企業庁が、取りまとめを行った内容と平成21年度に取り組む内容を掲載します。

1. 下請取引の適正化に係る取組状況

(1) 下請代金法の取締強化

① 書面調査

書面調査数を、平成19年度約13万件を平成20年度は約20万件に増。平成21年1月までに既に発出済み。

② 立入検査等

従来の立入検査に加え、下請代金支払遅延等防止法（以下「下請代金法」という。）違反を繰り返している親事業者等への事情聴取（32社）、原油・原材料の価格高騰の影響が強い業種に属する親事業者への特別立入検査を実施（116社）。

これらの結果、平成20年度（4月～12月）は、親事業者831社に立入検査等を行い、4,729社に対し改善指導・書面警告を行った。

③ 措置請求

重大な下請代金法違反行為について、公正取引委員会へ措置請求を実施（3件）。

(2) 下請代金法の運用状況

平成20年度（4月～12月）は下図のとおり、親事業者27,686社、下請事業者74,704社に書面調査を行い、831社に立入検査等をし、4,729社に改善指導・書面警告を行った。

年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
件数	0	0	1	1	3

措置請求件数

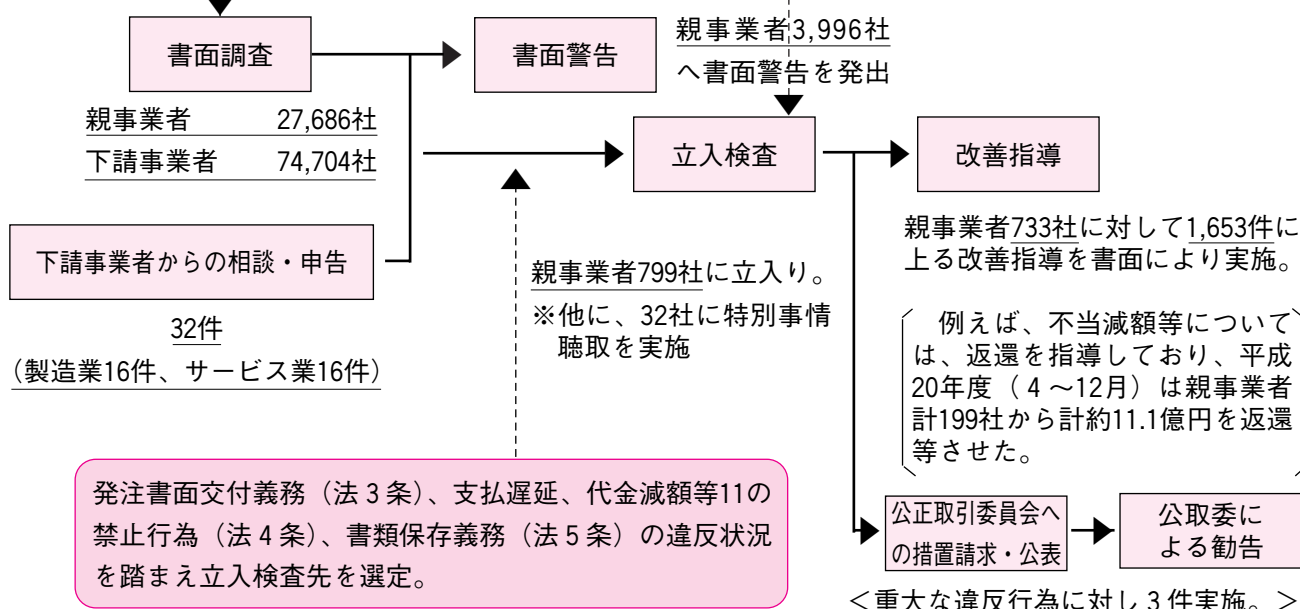
(3) 下請代金法違反の内訳

禁止行為の違反としては、下請代金の支払遅延、減額が多く見られ、これらに対し改善指導を実施。

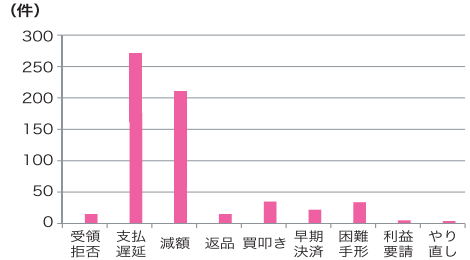
実体規定違反（下請代金法4条違反）のうち支払遅延が44%、減額が34%で、全体の79%を上占める。

平成20年度（4～12月）の中小企業庁の下請法運用状況

下請事業者は親事業者の違反行為について申告することさえできない。
→関係行政機関が積極的に違反行為の発見に努めるため、下請代金法で報告徴収権（書面調査等）及び立入検査権を付与。

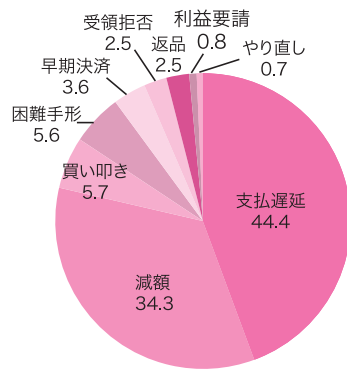


平成20年度（4～12月）における実体規定違反行為の内訳①



受領拒否	支払遅延	減額	返品	買叩き	早期決済	困難手形	利益要請	やり直し	合計
15	272	210	15	35	22	34	5	4	612
2.5%	44.4%	34.3%	2.5%	5.7%	3.6%	5.6%	0.8%	0.7%	100%

平成20年度（4～12月）における実体規定違反行為の内訳②

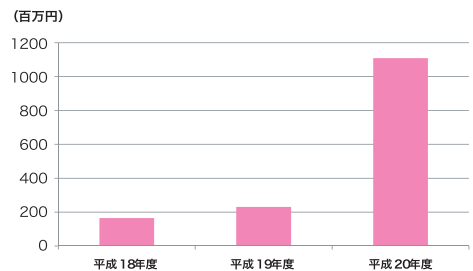


(4) 減額・支払遅延の返還額の推移

平成20年度（4～12月）において、親事業者199社に対して、総額約11・1億円の下請代金の減額分や支払遅延分の返還等を行わせた。

(5) 年度末通達の発出

減額・支払遅延の返還額の推移



年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度 (4～12月)
返還額 (百万円)	165	231	1,110
親事業者数	191	255	199

昨春秋より、輸出や生産が急速に減少し始め、中小企業を巡る経営環境は一段と厳しさを増していることから、昨年11月の要請に加えて、改めて、次のような通達を発出。

① 下請取引の適正化に関する通達

下請事業者への不当なしわ寄せが生じることがないよう、下請取引の適正化に向けた指導をするよう、経済産業大臣と公正取引委員会委員長との連名により、関係事業者団体（約600団体）に対して要請するとともに、「下請かけこみ寺」への積極的な相談を紹介。

② 下請事業者への配慮等に関する通達

「振興基準」の遵守、とりわけ、

- 以下について、経済産業大臣と関係大臣との連名により、関係事業者団体（約700団体）に対し要請。
- ア 経済情勢の急激な変化に伴う下請事業者への配慮
 - イ 長期発注計画の提示及び発注契約の長期化
 - ウ 取引停止の予告
 - エ 下請代金の支払方法の改善

2. 下請代金法普及啓発事業の実績

(1) 下請代金法講習会事業

下請代金法の違反を未然に防止することを目的として実施。

主に親事業者の実務担当者を受講対象としており、企業の裾野部分からの法令遵守意識の形成に寄与してきた。

● 2月末現在の開催実績は、90回（受講者数：約10,000名）

3月中に2回を開催し、平成20年度の開催見込みは、合計で92回。

● 一日コース、半日コース等受講者ニーズに合わせて全国各地において開催。

(2) トップセミナー事業(20年補正予算事業)

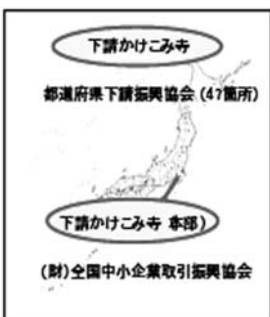
現下の厳しい経済情勢を踏まえ、

- 企業の経営層に対する直接的な下請代金法の周知活動が、企業ぐるみの取組みを促し、「下請取引の適正化」の実効性をより高めるとの観点から、緊急開催に至った事業。
- 2月末現在の開催実績は、52回（受講者数：約2,000名）
- 3月中に45回を開催し、平成20年度の開催見込みは、合計で97回、受講者は約3,000名。
- (社) 日本経済団体連合会と連携し（後援名義）、受講者を募集。

3. 下請かけこみ寺の実績

「下請かけこみ寺」事業について

平成20年4月、下請取引に係る各種相談への対応、裁判外紛争解決（ADR）、下請適正取引等の推進のためのガイドライン（以下「下請ガイドライン」という。）の普及啓発を行うよう、各都道府県の下請振興協会の協力を得て、本部及び全国47都道府県に「下請かけこみ寺」を開設し、事業を開始。



(1) 相談業務

① 相談業務

47都道府県下請振興協会と(財)全国中小企業取引振興協会の48か所において親身な相談対応を行う。

●事業開始から3月6日までの相談件数は3,346件。

相談内容は、「支払遅延」、「代金減額」等「下請代金法」に関連した相談が最も多く、次いで「建設業法」、「貨物自動車運送事業法」に関する相談。

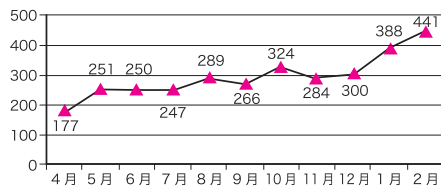
●昨今の景気の急速な悪化を反映し、相談件数は年明け以降急速に増加。

相談の内容

下請代金法	建設業法	貨物自動車運送事業法	その他	合計
805件	785件	190件	1,566件	3,346件

※「その他」には、下請代金法が適用されない中小企業同士のトラブルの他、法令等に関する一般的な質問等も含まれる。

下請かけこみ寺相談件数(月次実績)



② 弁護士無料相談(20年度補正予算事業)

相談者の所在地に最も近い弁護士(全国164名の弁護士を登録)を紹介し、弁護士が踏み込んだ相談対応を行う。

●11月17日から3月13日までの相談実績は、299件。

相談内容は、全体の6割は「代金回収」に関する相談であり、次いで「取引停止」、「契約」に関する相談。

●相談者側に立ち、問題解決に向けて複数回具体的なアドバイスを行うなど、踏み込んだ相談対応事例が多く見られる。

【相談事例】

工事現場の警備を請け負ったが代金を払ってくれない。契約を交さなかったため、請求先が元請けなのか、現場の下請事業者なのか、判然としない(建設工事業/京都府)。

↓当時の資料等が相談者の手元に見つからなかった相談者の資金繰りが悪化していたため緊急措置として弁護士名で代金未払である旨の通知文を元請けに発出した。

(2) 簡便な紛争解決業務

全国各地で裁判外紛争解決手続(ADR)により簡易・迅速な紛争解決を行う。各都道府県に約180名の弁護士を登録し、本部が主導して全国各地でADRを実施。

●事業開始から3月6日までのADR実施件数は18件。

都道府県別内訳は、岩手県(1件)、宮城県(1件)、山形県(1件)、埼玉県(1件)、京都府(1件)、福岡県(2件)、沖縄県(1件)、本部(10件)

【和解事例】

A社は、衣類の縫製をB社(中小企業)から請負ったが、納期が短かったことから、若干納品が遅れることを予め先方に伝え、その了解を得ていた。ところが、製品納品時に、B社の代理人(弁護士)から「納期遅れと形違いにより販売時期を逸した」という契約解除の通知が届いた。

↓約2ヶ月間の調停を経て、物品の引き取りと、約100万円の縫製代金の支払に係る和解調書が作成された。

(3) 下請ガイドライン普及業務

全国各地において、全国中小企業団体中央会等と連携し、下請ガイドラインの説明会を業種毎に開催し、普及啓発を実施。

●事業開始から2月末までの普及説明会の開催回数は480回(受講者数:約10,000名)。

ブロック別開催状況は、北海道(24回)、東北(62回)、関東(150回)、中部(63回)、近畿(57回)、中国(47回)、四国(16回)、九州・沖縄(61回)

●約170名の講師(中小企業診断士等)を養成するため、1週間の研修を2回開催した。

4. 平成21年度山口県の下請ガイドライン説明会の開催について

業種別開催実績

素形材	自動車	産業機械航空機	繊維	情報通信機器	情報サービスソフトウェア	広告	建設業	トラック運送業	建材設備	住宅設備	下請ガイドライン全体	合計
70	37	50	39	5	19	15	118	46	32	49	480	

平成21年度については、

下請ガイドライン説明会を、以下の3業種の組合を対象に繊維1回、建設業2回、トラック運送業1回を対象として、9月から12月の間で計4回実施する予定。

省エネルギーの切り札 「配管抵抗低減剤」で搬送動力低減 エルエスピー協同組合

産学公連携による研究・開発・製成品
化学した配管抵抗低減剤（LSP-01）
で空調・密閉系冷温水循環ポンプの
電力コストを大幅に削減。

背景と目的

平成3年、(財)周南地域地場産業振
興センターの働きかけにより、産・
学・公の「LSP（配管抵抗低減）
研究会」が発定し、研究・特許取
得・実証実験などを行う。LSPの
製品化とともに平成7年に組合を結
成し販売を開始した。

空調等の冷温水系の循環動力の削
減効果・CO₂削減効果の高い「L
SP-01」は、平成20年度現在、
120施設の販売実績を誇り、今後
の販売実績拡大も十分期待できる。

事業・活動の内容

当事業において特徴的な内容とし
て、産・学・公による研究・製品開
発への長期、継続的な取り組みと、
組合員の異業種連携にある。これら
の取り組みにより、少ないメンバー
にも関わらず、市場のニーズを的確
に捉えた製品開発と販売が行えてい
る。組合員は製造・販売・技術（サ
ービス）とそれぞれの強みを生かし
た組合への貢献と共同仕入、共同販
売それに伴う宣伝・普及、市場開拓
教育・啓蒙等の活動を行い、市場の
認知度を高めつつ、製品の販売量の
拡大と組織・研究会の更なる成長を

目指しており、認知度・評価が高ま
るなか、今後の拡大が期待できる。

成果

「LSP-01」は販売以後、ビ
ジネスホテル・半導体工場・大型ス
ーパーなど、平成20年11月現在、1
20施設の納入実績と産業技術総合
研究所のプロジェクトにおいて札幌
市役所本庁舎での実証実験で年間を
通じて、消費電力60%・CO₂29ト
ンが削減された。このことで産業技
術総合研究所などの高い評価を得ら
れ、日経エコロジー・NHKなどの
公共メディアで紹介さ
れるなど認知
度が高ま
っている。
また、
平成19年
には「周
南ものづ
くりブランド」の
認定、平成20年
には「大学発ベン
チャー功労賞」を
受賞するなど社会
的にも製品の高い
評価を受けてい
る。



配管抵抗低減剤（LSP-01）

<組合概要>

- 所在地：周南市築港町6-10
- 電話番号：0834-22-3181
- 設立：平成7年9月
- 出資金：375千円
- 組合員：3人

2カ所の指定管理者業務を受託 企業組合美祢市 中高年雇用福祉事業団

最初に取り組んだ指定管理者業務が
高い評価を受け、新たに公募された
施設管理業務も受託し組合員数が大
幅に増加、サンワークカルチャーセ
ンターを開設するなど活動の輪を広
げている。

背景と目的

美祢市では平成15年9月の法改正
を受け、雇用能力開発機構より施設
を購入し、平成16年度に指定管理者
制度を導入することとなった。当組
合は、早速この指定管理者制度に応
募し、組合の基本理念や日常の活動
提案内容が高く評価され、指定管理
者に選定された。平成20年度から新
たに美祢市勤労福祉会館の指定管理
者が公募され、当組合が選定され従
事者数が22人と大幅に増加したこ
ろである。

事業・活動の内容

施設の管理運営体制は、日中は2
〜4人体制で行い、来客者のピーク
が過ぎる19時以降は1〜2人体制
と、利用状況に合わせて柔軟に対応
している。指定管理者を受託して以
降、新たに7人の新規雇用が創出さ
れた。

また、自主事業についても、平成
16年度には利用者の意見を取り入れ
た各種パネル展や健康教室を開催、
平成17年度には情報収集・情報発信
が可能なパソコンコーナー（利用者
の希望に応じて指導員配置）の設置
やJava・SQLなどの情報処理

技術者養成講座を開講するなど、利
用者の意見を積極的に取り入れた運
営を行っている。

指定管理者に選定された背景を振
り返ると、当組合の基本理念をベ
ースに、「施設は地域に開放」「若い人
たちに技能技術の継承」を命題にし
ていることが大きかったと考え、今
も継続して実践している。

成果

指定管理者の成果目標について
は、制度導入前の利用状況と比較し
て申請件数・利用者数とも増加し、
現在もその傾向を維持している。こ
うした実績が評
価され、平成20
年度に募集のあ
った美祢市勤労
福祉会館でも指
定管理者に選定
され、従事者数
が22人と大幅に
増加した。



美祢勤労者総合福祉センター



利用者を第一に業務に取り組む組合員

<組合概要>

- 所在地：美祢市大嶺町東分3058-3
- 電話番号：0837-53-1778
- 設立：平成15年7月
- 出資金：300千円
- 組合員：21人

山口県繊維加工協同組合 中小企業活路開拓調査・ 実現化事業

1 事業のテーマ (平成15年度)

組合統一ブランド製品の開発

2 事業の概要

① 本事業への取り組みの目的と事業内容

本事業の目的は、組合員による自主的な企画・立案にもとづいた組合統一ブランド製品の開発によって、組合の生き残りを図るとともに、アパレル生産地としては無名に近い山口県のデニム縫製製品(ジーンズ)をアピールすることであった。

具体的には、組合統一ブランド『JFDC』(「ジャパンファッションデザインコンテストIN山口」の頭文字)を開発し、試作製品96点を作成するとともに、需要開拓事業として「インターナショナル・ファッションフェア(IFF・横浜)」(国内外のバイヤー3万人、世界19カ国の434団体に参加)に組合員11社から48品を出展、併せてパンフレットの作成や聞き取り調査を実施した結果、適切な評価を得て、その後の組合活動の方向を決定する基盤を形

成した。

② 取り組みの背景と経緯

2000年に山口発のファッションコンテスト「ジャパンファッションデザインコンテストIN山口」を計画した。この企画は山口県中央会に持ち込まれ、「地場繊維産業のPR事業並びに新分野への進出」事業として平成12年度の中小企業活路開拓調査・実現化事業に採択された。

今回の調査対象事業は、平成12年度からの3年間の成果(新人デザイナーの発掘と組合員の意識改革)を踏まえ、組合員が自主的に製品の企画・立案をする上で必要な「組合統一ブランド製品の開発」を本事業として申請、採択されたものである。これは、日本の伝統文化を踏まえた独自のデザインが付加されたメイドインジャパンのデニム製品を目指さなければ、世界には勝てないとの判断に基づき立案された事業であった。ブランド名『JFDC』は「ジャパンファッションデザインコンテストIN山口」の頭文字を冠し、メイドインジャパンと当コンテストとの関連を印象付けるものとした。

3 具体的な成果

「ジャパンファッションデザインコンテストIN山口」は、平成12年

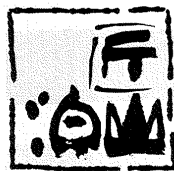
から毎年開催され、今や全国規模の大イベントとなっており、世界的ジーンズブームであった平成15年(第4回)には、1,900名の応募者を数え、これまでで約1万点の応募から約800人の入選者を輩出して(毎回の来場者約5,000人)。現在では、デザイナーバンク登録制度を設け、これまでの開催から選抜された10名のデザイナーを登録、業界への推薦、紹介などのフォローアップ体制を敷いている。このような活動が認められ平成19年度には「第二回ものづくり日本大賞」青少年支援部門で経済産業大臣賞を受賞した。

一方、「組合統一ブランド製品の開発」(平成15年度本事業)で立ち上げたブランド『JFDC』は、前述のコンテストにより選抜されたデザイナーを含め、国内トップレベルの技術者、デザイナーによる高級ブランド『匠山泊』(水滸伝の「梁山泊」にあやかった繊維の豪傑たちの集団で、組合傘下のLLCとして運営)に平成18年に発展的に引き継がれており、『匠』マークの入ったジーンズは高級ジーンズとして国内外で高い評価を得ている。

イベントの開催やブランド戦略が

成功裏に進んでいる一方、中国やベトナム製品との厳しい競争に晒されている繊維業界にあつて、ここ10年間売上を落とさず、日本人従業員約1,000名の雇用を維持している組合参加企業(縫製加工5社)の状況をみれば、本組合の取り組みが本事業は、ほぼ目的を達成しているものと考えられる。

なお、見方をかえれば、平成12年度の本事業が、中国進出というグローバル化の波に翻弄された当組合の切羽詰まった状況から組合を再生させ、平成15年度の本事業によって確立されたブランドは、組合参加企業の活性化に役立っており、共に本事業本来の目的が達成されているとみられる。



SHOZANPAKU

< 組合概要 >

- 所在地：山口市宮野下69番地
- 設立：昭和46年10月16日
- URL：<http://www.axis.or.jp/~ysk>
- 組合の主な事業：金融事業、共同労務管理、教育情報事業
- 組合の地区：山口県
- 主な業種：繊維製品製造業
- 出資金：900千円
- 組合員：13人
- 事業総経費：4,667千円(うち補助金額 1,820千円)

萩阿武葬祭協同組合

こころを込めてお見送り

【組合設立の経緯・目的】

萩市西の浜火葬場及び阿武町火葬場は、建築後数十年が経過し老朽化が激しいため、萩地区広域市町村組合では、新火葬場・葬儀場を建設することとなった。平成10年3月、その運営管理業務を受託することを目的に組合を設立した。

【組合の具体的取り組み】

平成18年4月、萩市から「指定管理者」として萩やすらぎ苑斎場、田万川火葬場及び須佐火葬場の運営管理業務を受託し、組合員4社が一致・協力をしてそれらの運営・維持・管理を行っている。

特に、萩市、地区住民、組合等で構成する「萩やすらぎ苑はな委員会」を設置し、斎場等の周辺環境を整えるために、桜木や花等を植栽するなど自然環境と調和を図る取り組みを行っている。

【今後の課題と方向性】

いかにお客様のニーズに対応していくかが今後の課題である。従

来の葬儀から、自分らしさを葬儀にも求める故人や遺族が多くなっ

てきており、それらのお客様の気持ちを取り入れたり、「家族だけの葬儀にしたい」「故人の意思を反映した葬儀にしたい」などの要望に対応したノウハウを蓄積する必要がある。

今後とも、地域に密着し、お客様の気持ちを十分に反映させる事業運営を行い、企業及び組合の活性化に取り組んでいくこととしている。

<組合概要>

- 組合名 萩阿武葬祭協同組合
- 理事長 藤原鼎甲
- 住所 萩市大字椿東6210-1
(TEL: 0838-24-1100)
(URL <http://www.axis.or.jp/~onodaeki/>)
- 出資金 40万円
- 組合員数 4人

ものづくり中小企業製品開発等支援事業

平成21年度補正要求額	572.6億円
うち 試作品開発等支援	541.7億円
実証支援	30.9億円

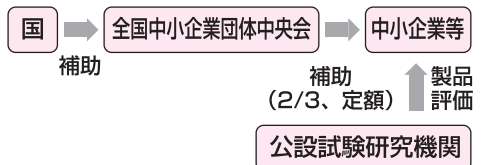
事業の目的

- 世界的な需要の急減速が我が国の競争力の源泉であるものづくり中小企業に深刻な影響を与えている。現状を放置すると、人材や技術の基盤が崩壊するおそれがある。
- このような仕事が減少している今の状況こそ、中小企業の技術力向上、人材育成の取組を支援し、我が国の国際競争力を強化していく

事業の内容

- 【試作品開発等支援】
 - 我が国経済をけん引する重要な製造業の国際競争力の強化と次代を担う新産業の創出を促進するため、ものづくり基盤技術を使った試作品開発から川下事業者等とのマッチングなど販路開拓等の取組を補助金（2/3）により支援（2,000件程度）。
- 【実証支援】
 - ものづくり基盤技術を使って作成した製品について、公設試験研究機関等を活用して実証することを支援。
 - 中小企業は公設試等の同意を得て申請を行い、製品実証のため、中小企業が公設試等に支払った費用を補助（定額：2,000件程度）

実施体制



事業イメージ

DVD やデジカメ用高精度ガラス光学レンズ用金型の開発

（課題）
デジカメ等の小型化・高性能化のために、高温での環境下に耐える非球面ガラスレンズ用の金型が必要。
（開発内容）
1300度前後の高温に耐える高性能金型素材とその研削・研磨技術等の開発
これら技術を活用した金型の製品化



<ご相談・お問い合わせ>
山口県中央会振興課 ☎083-922-2606

「大衆薬キャンペーン」活動を実施！
山口県医薬品商業組合

本年度の大衆薬キャンペーンは、改正薬事法を生活者に啓蒙することを重点に、「薬はリスクがある、対面販売と相談応需が必要」を基本とした、「新薬事法」施行をチャンスと捉え、零細小売店の地位の向上と活性化のため活動を行った。

各会員店は、店頭チラシを掲示し、5月5日が「薬の日」であることをPRした。

1. 実施期間

平成21年5月1日～5月31日

2. 実施場所

◆ 会員店舗

◆ 下関市シーモール正面玄関前（対外啓蒙活動）

（対外啓蒙活動）

・ 街頭活動 5月10日 11時～12時、

シーモール正面玄関前において、チラシ、サイビス品、薬物乱用リーフレットの配布を実施した。



「長門湯本温泉」
地域団体商標に登録！

長門市深川湯本の湯本温泉旅館協同組合（伊藤孝身理事長）では、地域団体商標として出願していた「長門湯本温泉」が、特許庁の審査で登録を認められ、平成21年4月9日に登録を完了した。

県内では、6件目だが役務（サービス）の名称では初めて。

これにより、出願団体である同旅館協同組合とその構成員のみが「長門湯本温泉」という商標を有効に活用することができるようになり、地域の活性化を図ることをめざしている。（表紙写真）



平成21年度夏季資金（短期運転資金）の前倒し実施について
「夏場のボーナス資金などに。県の夏季資金をご利用ください。」

- | | |
|----------|---|
| 1 内 容 | 県では、夏場の中小企業の資金需要に対応するため、例年実施している夏季資金について、今年度は特に厳しい経営環境に鑑み、昨年より低利かつ前倒しで実施します。 |
| 2 実施時期 | 5月11日（月曜日）～8月31日（月曜日）
（通常の開始時期より3週間前倒し） |
| 3 融資限度額 | 800万円（※不況業種1,000万円、組合4,800万円） |
| 4 融資利率 | 年1.9%（責任共有制度対象外となるものは年1.7%、信用保証協会の保証無は年2.0%） |
| 5 保証料率 | 年0.34～1.76%（責任共有制度対象となるものは、0.34%～1.40%、対象外となるものは、0.40%～1.76%。なお、国のセーフティネット保証等に該当する場合は年0.65%。） |
| 6 融資期間 | 5ヵ月以内（原則として一括償還） |
| 7 融資枠 | 80億円（昨年度夏季 65億円、年末 65億円） |
| 8 取扱金融機関 | 次の金融機関の県内本支店
（申込先）山口銀行、広島銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、伊予銀行、十八銀行、西京銀行、もみじ銀行、親和銀行、岩国信用金庫、東山口信用金庫、防府信用金庫、山口信用金庫、西中国信用金庫、萩信用金庫、山口県信用組合、朝銀西信用組合、信用組合広島商銀、商工組合中央金庫 |
| 9 問い合わせ先 | 上記の取扱金融機関
山口県信用保証協会（TEL083-921-3094）
県経営金融課 金融支援班（TEL083-933-3188） |

※不況業種：760業種（中小企業信用保険法に基づき国が指

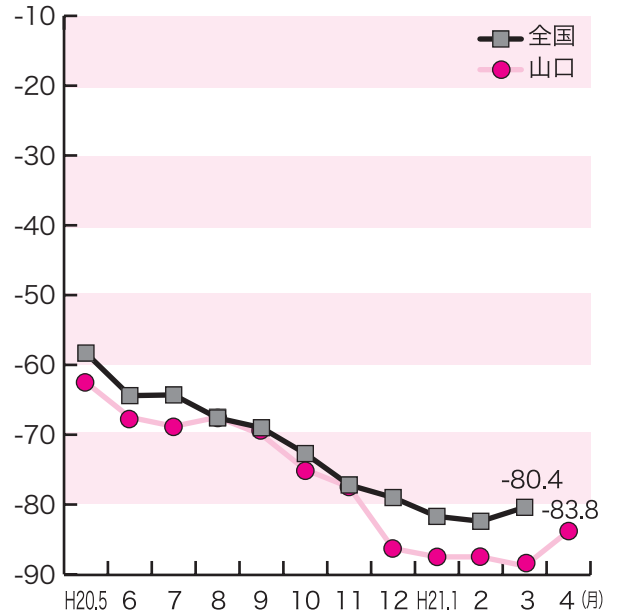
月次景況調査結果

平成21年4月期

業種別の景況

	業種	景況(DI値)
製造業	食料品	☂
	繊維・同製品	☂
	木材・木製品	☂
	印刷	☂
	窯業・土石製品	☂
	鉄鋼・金属	☂
	一般機器	☂
	輸送機器	☂
	その他の製造業	☂
非製造業	卸売業	☂
	小売業	☂
	商店街	☂
	サービス業	☂
	建設業	☂
運輸業	☂	

業界の景況の推移 —全国平均との比較—

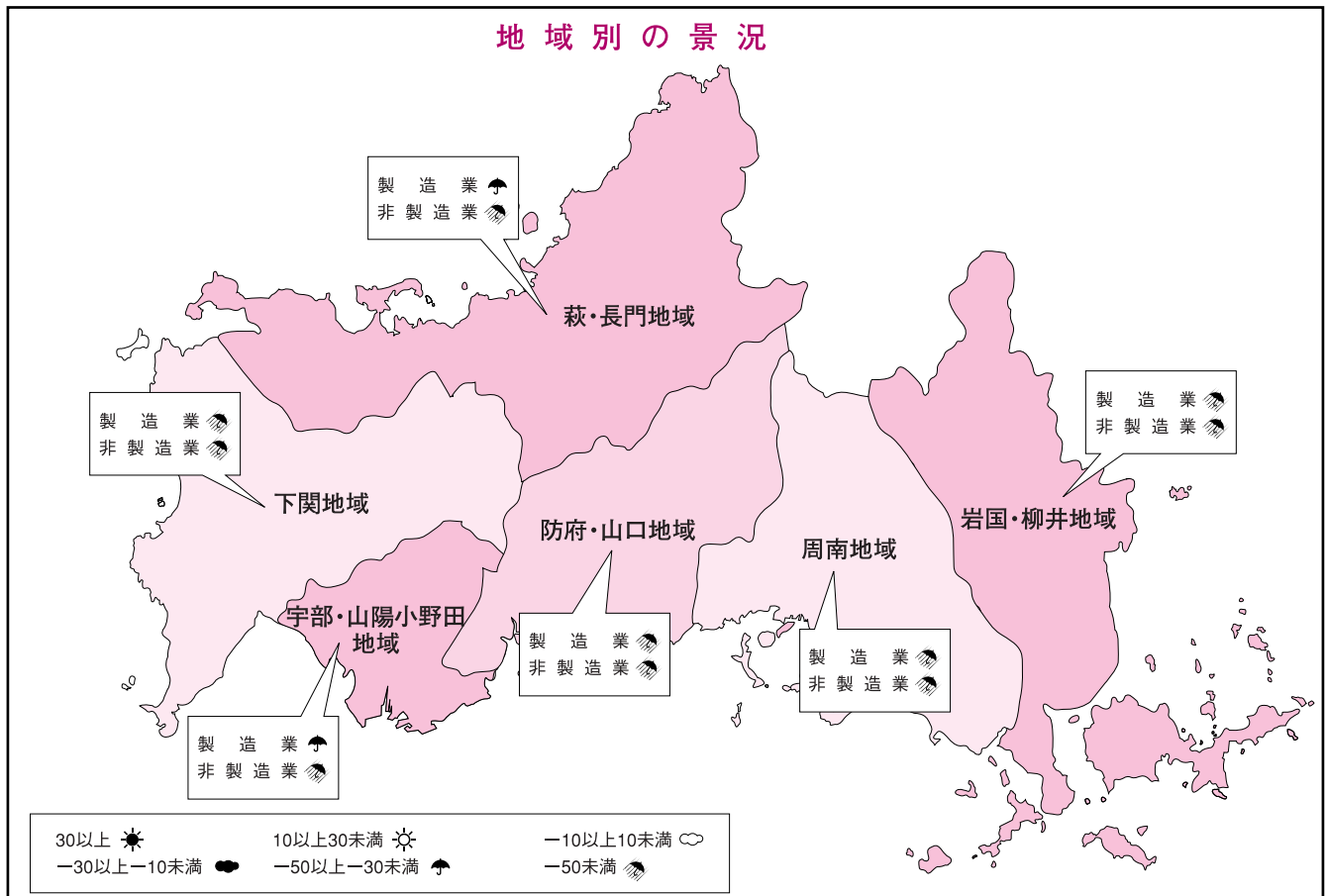


30以上 ☀ 10以上30未満 ☼ -10以上10未満 ☁
 -30以上-10未満 ☁ -50以上-30未満 ☂ -50未満 ☂

※DI値 (前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合

(表、グラフについては、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

地域別の景況



30以上 ☀ 10以上30未満 ☼ -10以上10未満 ☁
 -30以上-10未満 ☁ -50以上-30未満 ☂ -50未満 ☂

【情報連絡員報告】

情報連絡員とは、県内の組合の中から地区、業種を代表する組合の役員60名を情報連絡員に委嘱する制度です。情報連絡員から毎月、業界の景気動向に関する情報を収集、分析して、行政面に反映させるとともに、各関係機関に情報提供しています。

また、中央会 (<http://www.axis.or.jp/>) のホームページに掲載していますので活用ください。



食料品

○ETCによる高速道路割引が実施され、春休みと重なり、菓子店は大きな恩恵を受けた。(菓子製造業)



繊維製品製造業

○厳しい状態がまだ続きます。

(繊維・同製品製造業)



木材・木製品製造業

○住宅着工数の回復は見込みが立たず、景況は益々悪化している。

(製材業・木製品製造業)



窯業・土石製品製造業

○平成20年度の組合員の出荷実績は、対前年度85・5%という厳しい状況となった。(セメント・同製品製造業)



一般機械器具製造業

○自動車メーカーの在庫調整が一段落し、増産傾向の情報はあるが、まだ金型製作までには反映されていない。業種別では、医療機器メーカーからの受注が底堅い。

(一般産業用機械・装置製造業)



鉄鋼・金属業

○先の見通しについて、発注企業に聞くと、ようやく底を打った感があるとのこと、業種によりバラツキはあるものの薄日が差してきたように思う。このことは、上海モーターショーが活況を呈していることから裏付けられるのではないかと思う。

(その他製造業)



輸送用機械器具製造業

○組立部門の作業量低下は小幅だが、機械加工部門は大きく落ち込み見通しが立たない。周辺業種も不調につき、営業の成果は総崩れ状態にある。(鉄道車輛・同製品製造業)



その他の製造業

○好天が続き少しは上向くと思っていたが、異動、転勤の季節の3〜4月は、1〜2月より発注量は増

したが、昨年と比べるとほとんどの店が落ちている。

(豊製造業)



卸売業

○売上高の減少で、人余りが生じているが、今の環境は当面続くと予想しつつ人件費の削減等を図り、受注増を期待している。

(周南市)

(山口市)



小売業

○地元プレミアム商品券、定額給付金等具体的なスケジュールが発表され、参加店舗の登録も上々に推移している。消費行動の起爆剤となってほしいと期待が大きい。

(周南市)



商店街

○入館者数 微減。高額商品、衣料品を中心に売上苦戦。

(下関市)

○後継者不足で空店舗が5年以内に増えそう。

(萩市)



サービス業

○共同受注が、収入源の大きな割合を占めており、どのような事にも対応できるので、とにかく仕事が増

ほしい。

(広島県)

○宿泊客数は前年同月比1・2%減となっており、製造業等に比べれば良い方かと思われるが、他産業の景気悪化の影響がこれから出てくると懸念される。

(旅館業)



建設業

○公共事業のうち、山口県発注の契約額は前年比24%マイナスと大幅な減少となった。また、災害復旧工事がほとんどないため、繰越事業も大幅に減少している。(柳井市)

○年間電気工事申請受付件数は増加しているが、3月が大幅に減少。又、案件が少ない事による先行き不安感がますます強くなっている。(山口市)



運輸業

○防府地区だけでなく、周南、光、下松全ての地域がマイナスになった。前々年度が比較的好調だったこともあるが、企業活動や個人消費が大幅に減少している。(周南市)

○トラック関係でも、輸送量は下がる情報ばかり。政府の景気対策向上を期待するが政治、経済ともにあてにならない。当組合は、健全経営を維持すべく組合員必死の経営努力中。

(下関市)

『ものづくり基盤技術の高度化に向けた研究開発を行いたい』 戦略的基盤技術高度化支援事業

重要産業分野の競争力を支えるものづくり基盤技術（鋳造、鍛造、切削加工、めっき等）の高度化に向けて、中小企業、ユーザー企業、研究機関等からなる共同研究体によって、川下産業のニーズを的確に反映した革新的かつハイリスクな研究開発や、生産プロセスのイノベーションを実現する研究開発を行う際、委託金を受け取ることができま

対象となる方

中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律において経済産業大臣が指定する、特定ものづくり基盤技術の高度化に向けた研究開発に取り組み中小企業者で、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」の認定を受けた方

支援内容

燃料電池やロボット等の先端的産業を始め、我が国経済を牽引していく製造業の国際競争力の強化及び新産業の創出に不可欠なものづくり基盤技術の高度化に向けて、中小企業、ユーザー企業、研究機関等からなる共同研究体によって実施される研究開発を支援します。

交付元：経済産業局

■委託金額 4,500万円以下／テーマ

■研究期間 2～3年

経済産業局



中小企業・ユーザー企業・研究機関等の共同研究体

委託

お問い合わせ先

- ・ 中小企業庁 創業・技術課
電話：03-3501-1816
- ・ 中国経済産業局地域経済課
電話：082-224-5684

ご利用方法

- (1) 経済産業局に対し、公募期間中に提案書を提出
- (2) 経済産業局において提案内容を審査し、採択先を決定
- (3) 経済産業局と契約後、研究開発を実施し、終了後、研究開発成果を報告
- (4) 経済産業局から委託費を受給

毎月勤労統計地方調査結果

平成21年3月－山口県統計分析課

事業所規模5人以上

産 業	賃 金		労働時間数及び雇用						労働異動	
	現金給与総額	所定内給与	出勤日数	総実労働時間	所定内労働時間	所定外労働時間	月末常用労働者数	パートタイム労働者比率	入職率	離職率
	円	円	日	時間	時間	時間	人	%	%	%
調 査 産 業 計	253,205	224,475	19.1	143.7	135.1	8.6	460,506	25.5	1.39	2.22
建 設 業	332,073	241,091	21.2	163.1	155.8	7.3	35,637	9.2	2.08	2.70
製 造 業	287,805	258,647	18.8	150.8	140.3	10.5	105,744	11.9	1.08	1.07
電気・ガス・熱供給・水道業	397,921	371,439	19.4	153.7	144.5	9.2	3,679	2.4	0.41	0.00
情 報 通 信 業	391,087	338,003	19.3	168.7	144.0	24.7	3,824	11.4	0.63	0.47
運 輸 業	241,892	192,170	20.3	173.2	146.5	26.7	33,352	12.1	0.86	0.86
卸 売 ・ 小 売 業	177,003	168,284	19.0	129.2	124.3	4.9	90,301	50.9	1.12	4.11
金 融 保 険 業	392,080	357,684	19.5	156.8	148.9	7.9	11,232	3.4	1.18	2.76



経済センサス シンボルマーク

はじめまして。
あすの日本をつくる
新しい経済調査です。

ご協力、
お願いします。

あなたのお店、
会社のこと、
事務所のことについて
おたずねします。

くわしくは

なるほど経済センサス

検索

平成21年経済センサス 基礎調査

調査対象は

すべての
企業

すべての
事業所
など

平成21年7月1日(水)です

経済センサスは全国すべての事業所・企業を対象とした調査です。
これにより、日本の経済活動の実態を明らかにします。
調査結果は、今後の皆様の暮らしの改善に役立てられます。

○支所・支社・支店等がある場合は、本所・本社・本店等でまとめて記入していただきます。○この調査は、統計法に基づく統計調査として行われます。
○調査員には調査において知り得た内容について守秘義務があり、また統計法により秘密保護に関する厳格な規定が定められています。

総務省統計局 都道府県・市区町村 <http://www.stat.go.jp/data/e-census/2009/kouhou/index.htm>

栄えある受章おめでとうございます

〔旭日小綬章〕

田中直行氏

元全国農業機械商工業協同組合連合会長

(元山口県農業機械商工業協同組合理事長)

〔黄綬褒章〕

坂本多旦氏

農業

(みどりの風協同組合理事長)

中小企業会計啓発・普及セミナーのご案内

傘下の中小企業の経営者等に適切な会計処理に基づく決算書を作成することの意義、財務情報の経営活動への活用方法等について理解を深めてもらうことにより、自社の経営実態を把握し、金融機関、取引先等からの資金調達力の強化や、受注拡大に向けた取組みの一助としていただけたことを目的に、各協同組合等において標記セミナーの開催をご案内します。

1. テーマ

不況に負けない経営力をつける

～上手な資金のつくりかた～

各種研修会等

との抱き合わせ開催等、特に間
いません。

2. 開催形式・方法

①開催形式につきましては、会計

セミナーのみの単独開催、会計セ

ミナーと他の会議(総会や役員会、

から180分程度です。

②セミナー開講時間は、120分

③複数回の開催も可能ですが、受
講者の重複は避けてください。

3. 目標定員

セミナー1開催当たり参加者数が
10人を下まわる場合は、分担金につ
いて対象外となります。

4. 講師の選定及び派遣

中小機構が講師を選定し派遣しま
す。講師の派遣費用や旅費等は、中
小機構が負担します。講師は原則と
して(社)中小企業診断協会の推薦
する中小企業診断士となりますが、
開催団体が指名することもできます
ので、事前に全国中央会にご相談く
ださい。

5. 分担金(経費)の対象

セミナー1回開催当たり15万円を

上限として分担金が支払われます。
分担金の対象は以下の通りです。

- ①会場借料及び設営費
- ②セミナー募集案内印刷費等
- ③セミナー募集案内等送料
- ④臨時雇用職員雑役務費
- ⑤労務費
- ⑥旅費(交通費)
- ⑦管理費

6. お問い合わせ先

全国中小企業団体中央会

研修部(難波・西原)

住所:東京都中央区新川1-26-19

全中・全味ビル5F

電話:03-3523-4907

FAX:03-3523-4910

メールアドレス s-kaikei@mail.chuokai.or.jp

退職金づくりは中央会の 特定退職金共済で

法律で定められた退職金支払いのための保全措置が講じられます。

掛金 ・掛金月額は従業員1人につき1口1,000円として30口までです。
・掛金のご負担は全額事業主負担です。
・掛金は全額損金または必要経費となります。

給付金 ・給付金は直接従業員へ支払われます。
・給付金は「退職年金」と「退職一時金」のどちらかを選べます。

お問い合わせ

山口県中小企業団体中央会
総務課 ☎083-922-2606
三井生命保険株式会社
山口支社（委託機関） ☎083-234-0721



山口県中小企業団体中央会 第54回通常総会のご案内

日時 平成21年 6月15日(月) 13:30～
場所 ホテルニュータナカ
山口市湯田温泉2-6-24

会員の皆様多数のご出席をお願いします。
※ 本会は「夏期エコスタイル」を実施中（6月1日～9月30日）につき、ノーネクタイなどの軽装でお越し下さい。

お問い合わせ 総務課 ☎083-922-2606



“昨年度の中央会通常総会”

山口県中小企業団体中央会青年部からのご案内

若手後継者及び組合青年部等交流会

日時 平成21年 6月25日(木) 16:30～20:00
場所 シーモールパレス（下関市竹崎町四丁目4-8）
☎083-231-7000

内容

(1)講演（16時30分～18時）



「ピンチをチャンスに！
～カリスマ社長が語る商売繁盛の秘訣～」
講師 揚野 雅史
（有限会社ひっぱりだこ代表取締役社長
有限会社サクセスプランニング代表取締役社長）

今回は、小さなたこやきの屋台ひとつからはじめて、今や、全国で、世間から、多くのマスコミから注目されている、カリスマ経営者の登場です。

自分の夢を叶えるためのカリスマ経営者が持つ驚異の逆転の発想など社長ならではの、考え、発想、成功術を聴くとともに社長と知り合いになって、皆様のひとつの出会いにしてみませんか？

(2)懇親交流会（18時15分～20時） ※揚野講師も参加
対象者 県内の若手後継者及び組合青年部員等
懇親交流会費 1人 6,000円

■申込み・お問い合わせ
中央会企画課（083-922-2606）

第18回中央会青年部通常総会

日時 平成21年 6月25日(木) 15:30～16:20
場所 シーモールパレス
（下関市竹崎町四丁目4-8）
☎083-231-7000

※会員の皆さまの多数のご出席をお願いいたします。

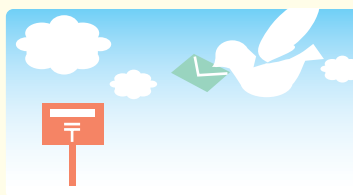


“昨年度の中央会青年部通常総会”

■お問い合わせ
中央会企画課（083-922-2606）

2009
6.1

今日の さわやかレター



山口県北西部生コンクリート協同組合

桂 真由三さん 河上 恵子さん

桂さんの趣味は、DVD での映画鑑賞で、河上さんの趣味は、庭に花を植えたりなどのガーデニングです。事務局で心がけていることは、「何事も、理事長、事務局長に相談しながら物事を行っています」とのこと。

組合で力をいれている事業は、共同販売、福利厚生事業です。組合のPRとして、「本組合は、3支部（長門、萩、宇部小野田）あり、範囲が広いのですが、黒瀬理事長を中心に組合員、皆仲良くまとまっています」とさわやかに答えて下さいました。

編集・発行

① 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://www.axis.or.jp/>

中小企業の情報発信 連携支援サイト <http://son19.com>
商稼村塾やまぐち連携交流プラザ



印刷製本 株式会社マルニ